

文部科学省科学研究費 学術変革領域研究

「コホート・生体試料支援プラットフォーム (CoBiA)」による研究支援

J-MICC研究では、コホート・横断研究のテーマを募集しています。
J-MICC研究の疫学調査データとゲノムデータを活用して研究してみませんか？

J-MICC研究は2005年にベースライン調査をはじめました。

2014年3月末までに全国の35～69歳の男女、約10万名が参加しています。

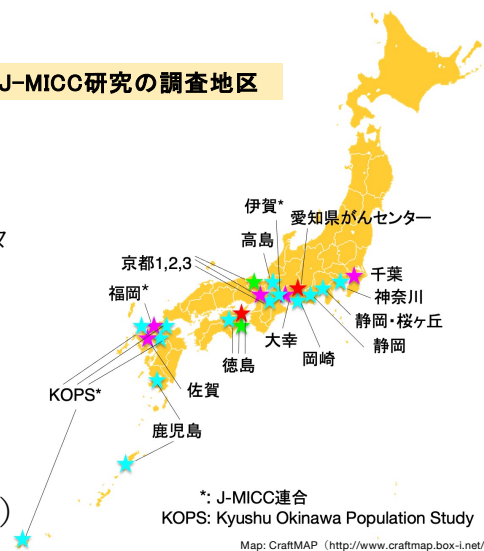
研究テーマ公募 1

追跡データを用いたコホート研究

～利用可能なデータ～

- 生活習慣の自記式調査票データ
- 食物摂取頻度調査票による推定栄養素摂取量データ、健診データ
- 追跡調査データ (死亡・がん罹患)
 - ・ 平均追跡期間 - 死亡追跡 約 10 年、がん罹患追跡 約 8 年
 - ・ 死亡 - 約 5,700 例、がん罹患 - 約 8,500 例
 - ・ 分析可能な研究対象者 - 死亡追跡データセット: 約 92,000 名
がん罹患データセット: 約 78,000 名
(GWAS用タイピングデータ付: 約 14,000 名)

J-MICC研究の調査地区



研究テーマ公募 2

ゲノムデータを用いた横断研究: ゲノムワイド関連解析 (GWAS)、特定 SNP の解析など

～利用可能なデータ～

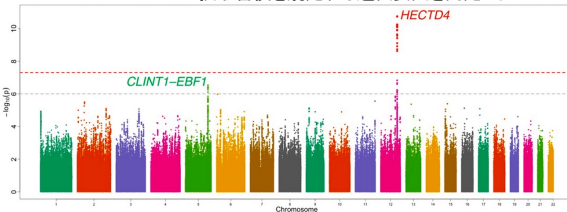
- 生活習慣の自記式調査票データ
- 食物摂取頻度調査票による推定栄養素摂取量データ、健診データ
- ゲノムデータ
 - 理化学研究所などでタイピングされたGWAS用データ
参加者 1 人あたり 約 50 万 SNPs タイピング済
約 600 万 SNPs インピュテーション済
 - ・ 特定 SNP のみを抽出して利用することも可能
 - ・ 分析可能な研究対象者 - 約 14,000 名



NEWS

<研究成果の一例>

GWASによってコーヒー摂取習慣を規定する遺伝的要因を同定しました!



Nakagawa-Senda H, et al. *Sci Rep* 2018; 8: 1493.

研究テーマ公募 3

ベースラインデータを用いた横断研究

～利用可能なデータ～

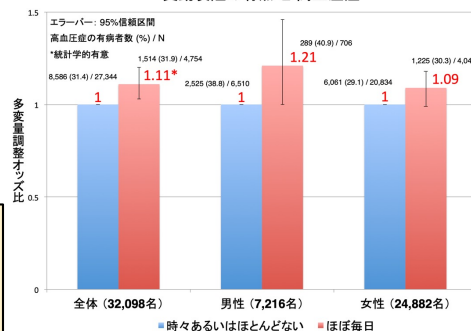
- 生活習慣の自記式調査票データ
- 食物摂取頻度調査票による推定栄養素摂取量データ、健診データ
 - ・ 分析可能な研究対象者 - 約 92,000 名
 - ・ 採択された研究者に解析用データセットを直接提供!



NEWS

<研究成果の一例>

非喫煙者の受動喫煙の有無が高血圧症と関連することを見出しました!
受動喫煙の有無と高血圧症



Tamura T, et al. *Medicine (Baltimore)* 2018; 97: e13241.

【問い合わせ先】どうぞお気軽にお問い合わせください。

J-MICC研究中央事務局 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学分野内)

Tel: 052-744-2132 Email: jmicc@med.nagoya-u.ac.jp